

デュッセルドルフからのニュース

30年の歴史を誇る日本企業向け新年会を開催

1988年から実施され、既に30年の伝統を持つNRW州政府・デュッセルドルフ市主催の日本企業向け新年会が、今年もデュッセルドルフのラインテラッセで行なわれた。NRW州経済・イノベーション・デジタル化・エネルギー省ピンクヴァルト大臣、デュッセルドルフ市ガイゼル市長からの招待を受け、日本企業代表者、約250名が参加した。同新年会は不定期に東京で開催の「デュッセルドルフのタベ」や、毎年デュッセルドルフで開催の欧州最大の日本祭り「日本デー」と並び、州都デュッセルドルフと日本の友好関係を証明している。デュッセルドルフにはヨーロッパ大陸最大の日本人コミュニティがあり、NRW州全体に既に約600社の日本企業が進出している。



新年会挨拶では昨年2017年を振り返り、ガイゼル市長が「1,000人以上の方が参加したデュッセルドルフのタベは一つのハイライトでもあり、また、デュッセルドルフに新たに拠点を置く日本

企業や、既存進出企業の拡大もあった」と挨拶した。事実、2017年にはデュッセルドルフに20の日本企業が新たに進出した。また、今年の催しとして、5月28日の日独経済シンポジウム、(テーマ：自動車の未来)、文化面では、8月にデュッセルドルフ少年オーケストラの来日が予定されている。その他に企画されているデュッセルドルフと日本のイベントについては、適時本誌で報告予定。

出典：2018年1月31日付 City of Düsseldorf (www.duesseldorf.de)



いよいよ来月開催 ProWein 2018 / 国際ワイン・アルコール飲料フェア
2018年3月18日～20日（ドイツ・デュッセルドルフ）

今回のジャパン・パビリオンは過去最大、日本から 25 社が日本酒など出展



MDJ 主催のジャパン・パビリオンは今回国税庁と JETRO の協力のもと、25 社を集め [ProWein](#) に出展する。日本酒と日本産（甲州）ワインに特化したパビリオンは言うまでもなく ProWein 初登場。世界各地で “現象” となっている和食ブームの到来が日本酒ブームのきっかけとなり、パリ、ロンドンの後はヨーロッパ最大級の日本人コミュニティのある、ここデュッセルドルフでこの度開花を遂げる。

そんな晴れ舞台でもある ProWein は出展日本企業 25 社にとってヨーロッパ市場開拓を実現するには最高のプラットフォームだ。3 日間に渡る ProWein は 500 以上ものサイドイベントを同時進行している中、ジャパン・パビリオン内でも多数のセミナーを用意している。まず各出展者によるテイastingセミナー。今話題のスパークリング日本酒、有機日本酒、様々な世界大会で金賞を受賞した日本酒など、日本でもなかなかお目にかかることの出来ない銘柄を満喫できる。ワインを出品する唯一の出展者であるサッポロビールによる甲州ワインセミナーは、現在ドイツ国内バイヤーから人気を集めている真っ最中。酒入門と名づけた日本酒を基礎から学ぶセミナー、そして酒上級セミナーではプロシュートとのペアリングとマカロン、ブラック・フォレスト・ケーキとのペアリングを紹介するといった、「酒と洋菓子」のテイastingも ProWein では前例のないコンテンツだ。

セミナープログラムの詳細とダウンロード及び登録は[こちら](#)から。



ジャパン・パビリオンのチラシのダウンロードは[ココ](#)をクリック！当日配布予定のジャパン・パビリオン公式ガイドブックでは各出展者イチオシ商品を全て掲載。イベント盛りだくさんのジャパン・パビリオンで皆様をお待ちしております！

日本酒のプレイベントを市内ホテルで開催！



ProWein は業界関係者のみを対象とした見本市であるため、ワインをどんなに好んでいても一般人が入場することはできない。現地でも日本酒のブースを求めて来場を希望する訪問者は多くいるだろう。そこで今回、MDJ は特別に ProWein 会期前の 3 月 16 日（金）、プレス・VIP・日本酒愛好家を対象としたテイastingイベントをコ

ートヤード バイ マリオット デュッセルドルフ ゼーシュテルンで開催することになった。出展者の協賛を仰ぎ、日本酒のプロモーションを目的としたこのテイスティングイベントの詳細は[こちら](#)から（有料・一般者参加可）。弊社本社 CEO、日本総領事も出席するこの華やかな日本酒 X ドイツ料理、名づけて“**Ost trifft West (East Meets West)**” イベントにも乞うご期待！

【編集部より】3月16日開催の上記イベントの参加券（50ユーロ）を、読者1名様にプレゼントします。申込方法などは本誌の「読者プレゼント」ページをご覧ください。

来月日本で開催の FOODEX に ProWein によるシャンパン・イベントが初登場！



ProWein まで後 4 週間だが、実はその前にもう一つ盛大なイベントが国内でも待ち構えている。アジア最大級の食品・飲料専門展示会である [FOODEX Japan](#)（3月6日～9日・幕張メッセ・ホール1・ブース No. A20）にこの度 ProWein & Champagne Lounge として出展する。Champagne Lounge にはフランスから歴史のあるメゾンが9社。国内未発売のシャンパンをお披露目。また

その他にも77種類以上の銘柄をラウンジに揃えており、専属のソムリエのアドバイスも聞くことが可能。好きなシャンパンを試飲するとともに高級感と洗練さを味わえる Champagne Lounge は Foodex の主催者である日本能率協会と ProWein のコラボが実現し、初登場を成し遂げた。A. Bergère、Gallimard、Rémy Massin et fils、Fluteau などほるばるフランスから新鮮なシャンパンを紹介するこの Champagne Lounge をどうぞお楽しみに！気になる出展者リストは[ココ](#)からダウンロード。ご来場方法は[こちら](#)から。

世界中のワインやスピリッツを効率よく試飲、買い付けが可能な ProWein にご来場を！

業界のナンバーワン・フェア、[ProWein](#) は 2018 年 3 月 18 日（日）から 20 日（火）まで開催。今年も出展者数が 6,600 社を超える見込みだ。出展参加国数は 60 カ国、来場者国数は 131 カ国にも及び、バイヤー、インポーターなど購買者にとっては世界中のワインを一度に仕入れることの出来る絶好のチャンスだ。ビジター満足度 98%の



ProWein で希少なワインやシャンパンを買い付け、是非国内販売につなげて下さい！1日前売り券は 35 ユーロ、3 日前売り券は 60 ユーロ。入場が業界関係者と限定されているため、[ご購入の際](#)、業界関係者であることを証明が必要。

(担当：カンカナンゲ)

出展者の声

COMPAMED 2017 — 国際医療機器技術・部品展 2017年11月13日～16日（デュッセルドルフ）

ComPaMED メタルフリー薬液用2ポート電磁弁などを出展した [CKD株式会社](#)



「弊社ブースには欧州だけでなく世界各国の企業の方々にご来場いただき、前向きなお話をたくさん頂きました。継続出展の効果として、知名度の向上だけでなく、あるお客様では開発装置向けに、弊社製品のテストをしていただけることになりました」

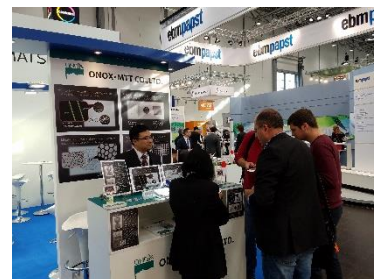


マイクロ圧力センサー、及び薄膜温度センサーを出展した [SEMITEC株式会社](#)

「昨年に比べ来場者が10%ほど増えた。ノウハウが増えたので、より顧客を引き付けられた展示ができたのだと思う」

微細レーザー加工技術・レーザーマーキングなどを出展した [株式会社オノックス エム ティー ティー](#)

「出展3年目になりますが、毎年いろいろな情報が入手でき展示物も絞れてきているように思えます。海外だけでなく、日本の企業様ともお会いでき情報交換ができ非常に有意義な出展になりました。来年以降も出展できるよう技術を高めていきたいと考えています」



精密金属プレス加工品を出展した [株式会社JKB](#)

「初出展の昨年よりも多くの有効な名刺を獲得出来、具体的案件を持った来場者も多く、継続出展の効果があったと思う。ターゲットとしている国からの見積依頼も増え、手応えを感じている」

内視鏡処置具などの医療機器 ODM 及び医療機器部品加工を出展した [SESSA](#)

「出展も4年目となり、来場者もリピーターの方が増えるとともに、具体的な案件が入るようになった。また以前のCOMPAMEDで出会った海外の医療機器メーカーとの協定の調印もできた。継続して出展することの大切さを実感した」



同時開催 MEDICA は [出展者募集中](#)（締切3月1日）

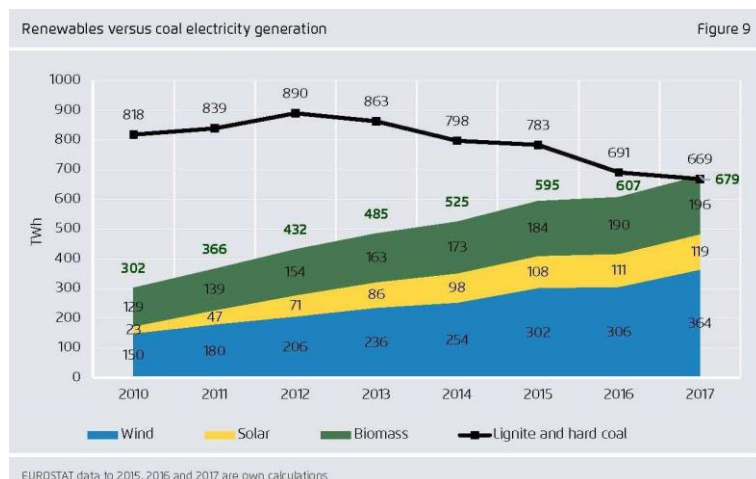
EUにおいて再生可能エネルギーが No.1

再生可能なエネルギー資源から発電された電力は、欧州連合において昨年初めて石炭から発電された電力量を上回った。最新発表された調査内容によると、2017年に再生可能エネルギーが占めた発電電力の割合が30%まで増加した。これは2000年と比較すると、比率が2倍となった。この30%の構成は、20.9%が風力、太陽光とバイオマスである「新」再生可能エネルギー、残りの9.1%は水力発電となる。

特に「新」再生エネルギーの増加が目立つ。2016年と2017年に製造された発電電力量を資源別に比べると、下記の動きが見て取れる：

- 風力発電所を利用しての電力生産が19%増加(58テラワットアワーTWh、に相当)。そのうちの3分の2ぐらいはドイツとイギリスで、新設された設備によって発電された。
- 太陽光発電装置で発電された電力が8%(9TWhに相当)増加した。ただ、ソーラーパネルの急激な価格低迷を配慮すると、この増加率がまだまだ低いと判断しても不思議ではない。
- バイオマスの利用によって発電された電力量が3%(5TWh)の増加を示した。
- それに対して、水力発電所の発電電力量の減少が著しく、16%減少となり、54TWhに減少となった。理由としては2017年に降雨量が減少した地域が多かったことが挙げられる。
-

「新」再生可能エネルギーの増加が今後も同程度で推移すれば、2030年に電力の半分が再生可能エネルギーから生産されるかも知れない。



再生可能エネルギーから生産されるかも知れない。ただ、EU諸国の中でもかなりのばらつきがあることも事実だ。上述のように、ドイツとイギリスが先駆者であり、スロベニア、ハンガリー、フランスやチェコがまだ努力する余地が十分あると言っても過言ではない。

出典：<http://www.zeit.de/wirtschaft/2018-01/stromerzeugung-erneuerbare-energien-kohle>
 報告書(英語版、52ページ): https://www.agora-energiewende.de/fileadmin/Projekte/2018/EU_Jahresrueckblick_2017/Agora_EU-report-2017_WEB.pdf

ドイツの企業は 2018・2019 年にさらにメッセ参加に投資

ドイツの企業にとって、メッセ参加はマーケティング戦略の不可欠な部分であることは否定できない事実である。ドイツ見本市協会 AUMA が紹介した調査結果は、さらなる裏付けとなる。調査の対象は B2B と B2C に関係なく、メッセに出展参加をする 500 社の企業であった。

現状についてのデータ

ドイツ企業は平均 1 年で 8.3 回メッセに出展参加をしている。もちろん、メッセ参加回数が売上高と関連している。売上高 1 億 2,500 万ユーロ（168 億円に相当）を超える企業は 1 年に **12 回**メッセに出展参加するが、売上高 250 万ユーロ（3 億 3700 万円）未満の企業でも 1 年で平均 4 回、メッセに出展参加する。

（編集部からの質問：読者の皆様、御社が 1 年に何回、メッセをビジネスプラットフォームとしてご利用になりますか？）

2018・2019 年のメッセ参加の予算：増加させる企業が多数

アンケート結果から、回答した企業は平均で今年・来年度のメッセ参加の予算を 4% 上げると見込む。平均 4% は 1.8% のインフレ率（2017 年）を倍以上の程度で上回るので、ドイツ企業が今後さらにメッセに力を入れるという解釈しかできない。細かくみると、企業の；

- * 28% は今後、メッセ予算を増加し、出展の質（ブース装飾）とブースサイズに投資する。
- * 57% はおそらく去年並みの予算で、メッセをビジネスプラットフォームとして利用する。
- * 残りは、予算は削減するが、メッセの「質」と繋がるブース装飾のコストカットはせず、出展の回数を減らし、業界のリーディング・フェアに出展する方向である。

出典：www.auma.de

メッセの出展参加の場合も、「よい準備が成功のもと」！



MDJ
サービス
ALLIANCE

出展者の皆さまへのお願い：メッセ参加に投資を増加させるドイツ企業に負けないで、是非メッセ参加に頑張ってください！弊社は、皆様の出展をサポートするため、メッセ・デュッセルドルフは[サービス ALLIANCE](http://www.auma.de) を 2008 年に起ち上げ、ホテル手配、ブース装飾、展示品運送、VAT 還付、印刷物作成など、メッセ参加に関連するサービス・プロバイダーのネットワークとして日本出展企業の皆様にご利用いただいています。メッセの経験豊富なサービス ALLIANCE を、貴社のメッセ出展成功のためにご利用ください！

デュッセルドルフ 美術館ガイド

ノルトライン＝ヴェストファーレン州の州都であるデュッセルドルフには17世紀末に創立された“クンスト・アカデミー”（現在の国立美術学校）があります。1930年代にはパウル・クレーが教鞭をとった学校でもあり、当時から前衛アートの拠点でもありました。戦後世界的な現代美術の中心となり現代美術の旗手となった多くの作家、ヨーゼフ・ボイス、ゲアハルト・リヒター、ナムジュン・パイクなど名だたる作家が教鞭を取り、現代美術の新しい動きに貢献する多くの作家を生みだしました。このような背景を持つデュッセルドルフには数多くの美術館、画廊があります。中でも必見は50年以上の歴史を誇る州立美術館 „クンスト・ザンムルング“で、K20とK21に分かれています。

K20 は20世紀アートを収めた近代美術館で、ドイツ国内で一番のパウル・クレーのコレクションを所蔵し、ピカソ、マチスをはじめ戦後のアートシーンを大きく動かしたポップアート作家など、20世紀を代表する多くの作品が鑑賞できます。

K21 は21世紀美術を収めた現代美術館です。シュテンデスハウスと呼ばれるこの建物は、1880年の建造物で2002年に州立美術館として改装されました。美しいガラスの天蓋と特別な展示空間の中に、21世紀の作家たちの作品が展示されています。最上階には[トーマス・サラセーノのインスタレーション „in orbit“](#) が地上25メートルの吹き抜けの空間に常設されています。このインスタレーションは訪問者が体験できる展示で、高所恐怖症でない方は是非一度、この不思議な未来空間を体験なさることをお勧めします。

両美術館のホームページは、[こちらから](#)ご覧ください。英語で表示されます。



K20 Kunstsammlung Nordrhein-Westfalen

住所：Grabbeplatz 5, 40213 Düsseldorf 電話 0211-8381204
交通：見本市会場から U78 で Heinrich-Heine-Allee 駅下車徒歩3分



K21 STÄNDEHAUS Kunstsammlung NRW

住所 Ständehausstr. 1, 40217 Düsseldorf 電話 0211-8381204
交通：見本市から U78 で Heinrich-Heine-Allee 駅乗り換え U72 で Hellriegelstr.行で一つ目 Graf-Adorf-Platz 駅下車徒歩4分。

開館時間は両館共に火～金 10:00～18:00、土日祝 11:00～18:00 月曜日閉館

入場料はどちらの美術館も常設展は大人10ユーロ、企画展と常設展のコンビチケットは大人12ユーロ また、K20とK21のコンビチケットは常設・企画展ともに鑑賞できて18ユーロです。常設展示は、定期的に入れ替えはありますがお気に入りの作品がそこへ行けばみられるという魅力があります。デュッセルドルフを訪ねたら会いに行ける作品を探してみられてはいかがでしょうか。企画展の鑑賞と合わせてぜひご覧ください。

出展者募集中のメッセ

c-star 2018 – 中国国際店舗設備・販売促進展

2018年4月26日～28日（中国・上海）



今回は4回目の開催となる [c-star](#) は中国のリテール業界にとって最も重要なイベントです。国際性が高いこのメッセは国際会議も同時開催となる。若手のショップデザイナーたち向けの「デザイナー・ビレッジ」に、リーズナブルな価格で効率よくご出展いただけます。（担当：メルケ）

CARAVAN SALON - 国際レジャー用車両・用品展

2018年8月24日～9月2日（ドイツ・デュッセルドルフ）



キャンピングカーからキャンプ用品、モーター、アウトドアレジャーに関する製品を幅広く扱う [CARAVAN SALON](#) は、ただ今出展者募集中。前回2017は規模を更に増加し、214,000㎡（前年比+13%）の展示スペースにて、約600社の出展者が30ブランドを紹介し、2,100台の車両展示紹介致しました。ぜひCARAVAN SALONへ出展ご検討下さい。（担当：ユング）

MEDICAL FAIR ASIA 2018 – アジア国際医療機器展

MEDICAL MANUFACTURING ASIA 2018 – アジア国際医療機器技術

部品展

2018年8月29日～31日（シンガポール）



MEDICA COMPAMED が開催するシンガポールでの [医療機器展](#) と [部品展](#)（隔年開催）。エリアのディストリビューターだけでなく、現地の大学、研究機関とのコンタクト開拓も可。フルブッキングで開催予定。完売次第申込受付終了ですのでお早めにお問い合わせください。前回開催規模：出展 830 社（日本 44 社）、来場 12,000 名。ファイナルレポートは [こちら](#)。会場はマリナ・ベイ・サンズ。（担当：服部）

INDOPLAS + indopack + INDOPRINT 2018

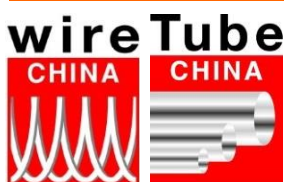
インドネシア国際プラスチック・ゴム・加工・包装・印刷産業展

2018年9月19日～22日（インドネシア・ジャカルタ）



ASEAN 圏内最大の市場を有するインドネシア、その首都ジャカルタで開催される、[INDOPLAS](#) – [indopack](#) – [INDOPRINT](#) に、廉価かつ効果的にご参加いただける《[ジャパン・エリア](#)》を企画します。ぜひともこの機会に、出展をご検討ください。《[ジャパン・エリア](#)》をはじめ、各種ご相談は、[こちら](#)にて。（担当：橋木）

wire Tube China 2018 中国国際ワイヤー産業展・管材製造加工・技術展 2018年9月26日～29日（中国・上海）



デュッセルドルフ開催「wire / Tube」展を中国市場へ適用させ、中国・東アジアで業界をリードする専門メッセへと成長して参りました。今回も、「[ファスナー展](#)」を更に拡大し独自の見本市として開催致します。また、今回も**ジャパン・ゾーン**を計画中です。出展資料については [wireChina](#) ⇒ と [TubeChina](#) ⇒ をご覧下さい。（担当：ユング）

REHACARE 2018—国際介護・福祉機器展



2018年9月26日～29日（ドイツ・デュッセルドルフ）



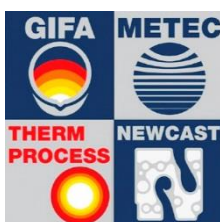
[REHACARE](#) は福祉機器や介護、在宅ケアにフォーカスした専門見本市。欧州中心にディストリビューターやユーザーの来場が多く、ビジネス開拓に最適なメッセです。出展申込ご案内は[こちら](#)。次回の弊社会議室（東京）での「申込説明会」は3月12日（月）午後。参加ご希望の方は、[こちらのお問い合わせフォーム](#)より「説明会参加希望」としてお申込みください。（担当：服部）

All in Print China 2018 – 中国国際印刷技術・機械展
2018年10月24日～28日（中国・上海）



中国、そしてアジアをリードする印刷技術・機械展へと成長した [All in Print China](#) は、《Enter the Era of Intelligent Printing》とのスローガンのもと、本年10月に第7回目を迎えます。お申し込み期限は、2018年5月末でございますが、**お申し込み書をご提出いただいた順に、小間位置をご案内しております**ため、出展をご検討のお客さまにおかれましては、ぜひ**お早めにご相談ください**ますよう、よろしくお願い致します。（担当：橋木）

GIFA / METEC / THERMPROCESS / NEWCAST 2019 – 金属産業展
2019年6月25日～29日（ドイツ・デュッセルドルフ）



4年に一度同時開催され、金属産業にとって最高峰の業界メッセの4展（[国際鋳造技術・機械展 GIFA](#)、[国際金属製造・冶金技術機械 METEC](#)、[国際工業炉・熱応用技術展 THERMPROCESS](#)、[国際精密鋳造品展 NEWCAST](#)）は現在、出展者募集中（期限4月末）。ぜひへ出展ご検討下さい。（担当：ユング）

K 2019 – 国際プラスチック・ゴム産業展 2019年10月16日～23日（ドイツ・デュッセルドルフ）



3年ごとに独・デュッセルドルフで開催される、世界最高峰のプラスチック・ゴム産業展『K』が、次回開催に向け、その準備をスタートさせました。そして早くも、継続ご出展、ならびに業界をリードする企業を中心に、多くのご関心・お申し込みをたまわっております。全世界から230,000もの関係者が集結する『K 2019』で、貴社の製品・技術を効果的に売り込んでみませんか？各種ご相談は、[こちら](#)にて。（ジャパン・パビリオン設置予定 // 担当：橋木）

上記以外の出展者募集中のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちらよりお問い合わせください](#)。

来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は[こちら](#)をご覧ください。

モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「Messe Düsseldorf App」をお勧めします。

[Apple](#) [Android](#)

in-store asia 2018 – インド国際店舗設備・販売促進展 2018年2月22日～24日（インド・ムンバイ）



インドでのリテール業界向け最大級のメッセ「[in-store asia](#)」はEuroShopとパートナー関係を取り、国際化を進めています。今回初めての共催となるこのメッセの見どころは、展示会以外に同時開催の国際会議やリテールデザインアワードの受賞式であります。「in-store asia」は、インド市場についての情報取得やビジネス開拓に最適なイベントです。（担当：メルケ）

BEAUTY DÜSSELDORF 2018 & TOP HAIR Düsseldorf – DIE MESSE 2018 国際コスメ・ネイル・フットケア・ウェルネス・スパ展（3月9日～11日） 国際理美容展・会議・ヘアショー（3月10日～11日） （ドイツ・デュッセルドルフ）



美容総合展 [BEAUTY DÜSSELDORF](#) と、理美容展 [TOP HAIR Düsseldorf - DIE MESSE](#) 両メッセの、前売入場券販売をお求めいただけます。メッセごとに入場料が異なりますので、ご注意ください。[ご相談](#)は、お早めに担当（村上・橋木）まで。

plast alger 2018 – 北アフリカ国際プラスチック・複合材料展
printpack alger 2018 – 北アフリカ国際印刷・包装技術展
2018年3月11日～13日（アルジェリア・アルジェ）



メッセ・デュッセルドルフグループが共催として加わってから初めて行われる [plast alger](#)（プラスチック）、[printpack alger](#)（印刷・包装）は、アフリカ4大経済国の一角を占めるアルジェリアで行われます。最後の巨大市場アフリカの今を俯瞰できる両メッセを、ご視察になりませんか？各種ご相談は、[こちら](#)まで。（担当：橋木）

wire2016／国際ワイヤー産業専門展 Tube2016／国際管材製造加工・技術展
2018年4月16日～20日（ドイツ・デュッセルドルフ）



世界 No.1 メッセ [wire](#) ではワイヤー・ケーブル業界の革新的な技術を余すところなくお見せします。同時開催の [Tube](#) は管材の原料から、製品、製造・加工機などが出展展示される。4月17日（火）会場内に5回目の「ジャパン・ナイト」を実施決定（無料）。[wire/Tube 入場券の購入サイト](#)。（担当：ユング）

ツアー紹介：

7日間／4月15日～21日 273,000円～ [詳細](#) 旅行実施：(株)アイ・エム・アイ

6日間／4月15日～20日 388,000円～ [詳細](#) 旅行実施：(株)トラベルパートナーズ

ProWine Asia 2018 / アジア国際ワイン・アルコール飲料フェア
2018年4月24日～27日（シンガポール）



デュッセルドルフ [ProWine](#) の「スピン・オフ」として発足した [ProWine Asia](#) は、国際性の面で本場 ProWine と近いメッセです。アジアのビジネスハブであるシンガポールにて、「Food and Hotel Asia」展と同時開催にもなります。入場が業界関係者に限定されています。まだ日本に販売されていないワインもたくさんあるので、是非、このビジネスチャンスをお見逃しなくご利用ください。

（担当：メルケ）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちらよりお問い合わせください](#)。

読者プレゼント

デュッセル NEWS2018年2月号（No.122号）をお読みいただき有難うございます。
本場の「メッセ・ニュース」でご案内の通り、今回の読者プレゼントは3月16日にデュッセルドルフ市内のホテルで開催されます以下の日本酒イベントの参加券1枚となります。

会期：3月16日（金）午後7時30分～9時30分

会場：コートヤード バイ マリオット デュッセルドルフ ゼーシュテルン

主催：(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

内容：プレス・VIP・日本酒愛好家を対象としたテイastingイベント。詳細は本号の「メッセ・ニュース」ご参照

下記クイズにお答えの上、申込資格、申込方法ご参照の上、お申込みください。

【申込資格】

イベントの性質上、上記会期に上記会場へ自己負担でアクセスできる成人に限ります。

【申込方法】

[こちらのフォームより](#)「メッセ名」をProWeinで選択し、下記クイズの答え、及びフォーム上の*欄に情報入力の上、お申込みください（クイズの答えはフォーム内「その他のご希望」へご入力ください）。

問題

今回の当該イベントのドイツ語タイトルは3つのドイツ語単語で構成されています。
イベント名をドイツ語表記でお答えください。

*ヒント：今号本文で紹介されています♪

締切2月23日

フォーム内「その他通信」にデュッセル NEWS へのご意見・ご要望もご入力ください。
当選者の発表は賞品発送をもってかえさせていただきます。

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp